

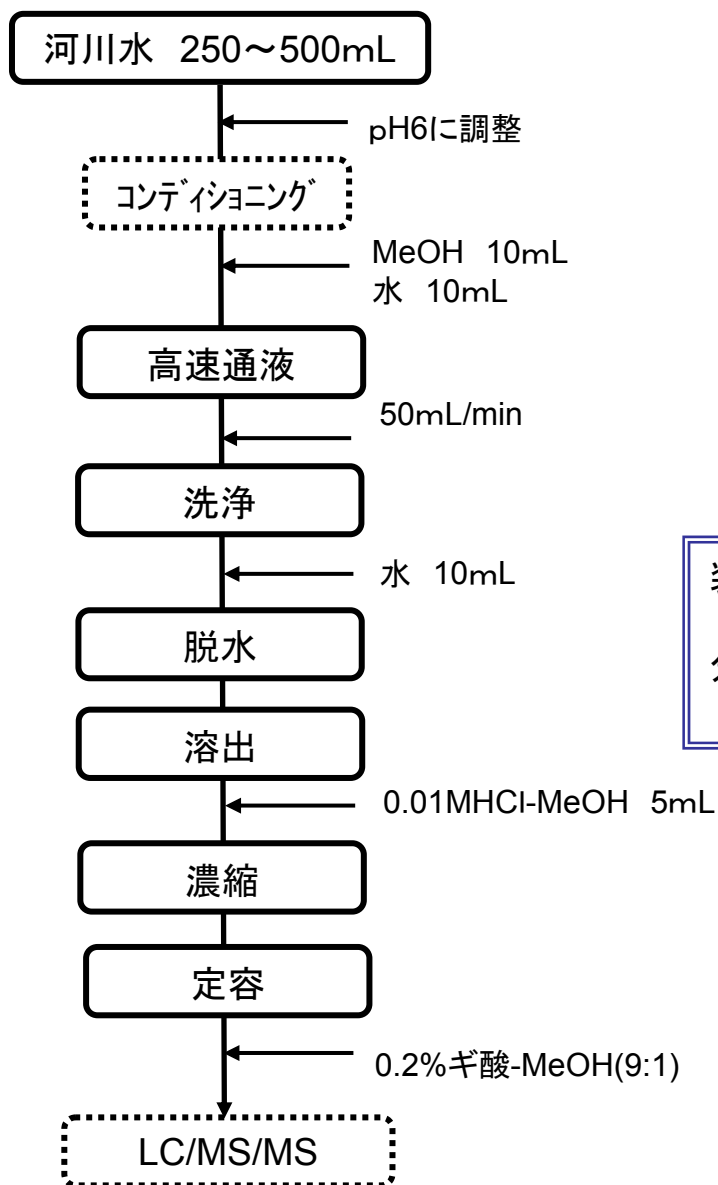
キノロン剤の一斉分析 (PS@Liq)

登録番号 ELD002

1. 前処理にAutoprep®PS@Liqを用いて、50mL/minの高速通液でキノロン剤18種とサルファ剤2種の一斉分析が可能
2. 河川水、下水処理場放流水に適応可能

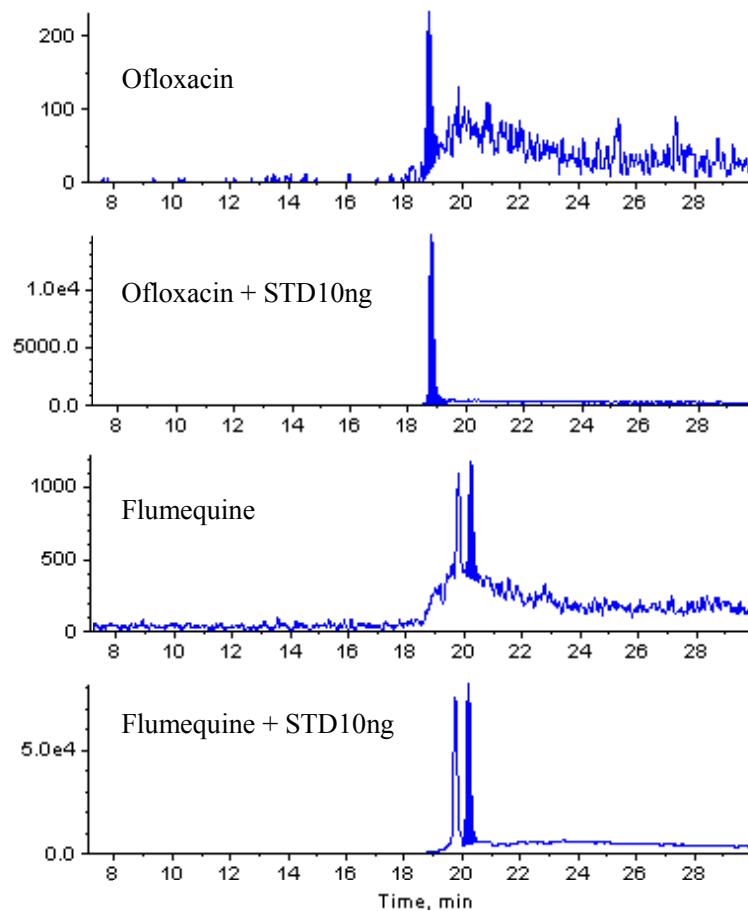
■プロトコル

PS@Liqで前処理を行い、LC/MS/MSで測定する。



装置検出限界 (IDL) : 0.4~5.2pg
変動係数: 0.6~7.8%
分析検出限界 (MDL) : 1.5~4.1ng/L
変動係数: 2.9~7.6%

■河川水試料SRMクロマトグラム



河川水への添加回収率
87.6~101.9%

Fig.2 河川水試料のSRMクロマトグラム

■河川中流域の発生源付近の抗菌剤濃度

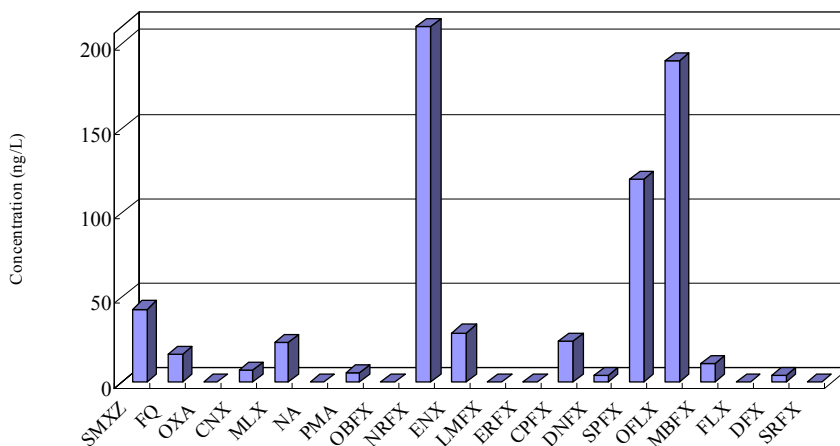


Fig.3 河川中流域の発生源付近の抗菌剤濃度

■出典: 西下 司((株)静環検査センター・静岡県立大学大学院環境物質科学専攻)
寺崎正紀、牧野正和(静岡県立大学大学院環境物質科学専攻)
「合成抗菌剤(キノロン剤)の多成分一斉分析の検討と河川流域中における分布」第17回環
境化学討論会 講演要旨集p650-651 2008年